

平成 29 年度 「保護者アンケート 1 回目」 結果

教育活動の一層の充実を図るために、保護者の皆様の教育活動に対するアンケート調査をさせていただきました。集計結果がまとまりましたのでお知らせします。

評価基準	A：よく当てはまる	概ね良い	単位%
	B：やや当てはまる		
	C：あまり当てはまらない	努力が必要	
	D：当てはまらない		

	アンケート項目	H29 1 回目		H28 1 回目
		概ね良い	努力が必要	概ね良い
学校の教育活動	① やさしく思いやりのある豊かな心の育成に取り組んでいる。	98.6	1.4	97.5
	② 基礎学力が身に付くよう、わかりやすい授業を行っている。	98.6	1.4	97.5
	③ たくましく健やかな体の育成に取り組んでいる。	98.2	1.8	99.3
	④ 子ども達一人一人を大切にし、よく理解している。	96.5	3.5	93.9
	⑤ 子どものことについての相談に応じている。	98.1	1.9	97.6
	⑥ 間違った行動には、厳しく指導している。	97.5	2.5	95.3
	⑦ 安全であり、学びやすい環境を整えている。	98.6	1.4	98.3
	⑧ 教育活動等の情報が、家庭に伝わっている。	95.8	4.2	93.7
家庭での様子	⑨ 家族や近所の人に「あいさつ」ができています。	91.5	8.5	92.7
	⑩ 「ありがとう」という感謝の言葉が言える。	93.8	6.2	93.7
	⑪ 学校に楽しそうに通っている。	95.8	4.2	95.1
	⑫ 基本的な生活習慣が身についている。	91.4	8.6	89.2
	⑬ 家庭での学習習慣が身についている。	81.8	18.2	79.0
	⑭ 勉強や運動など、粘り強く努力できる。	84.7	15.3	79.0
	⑮ 友達と仲良くできる。	97.7	2.3	98.0
	⑯ 学校での授業や友達のことを話す。	89.4	10.6	89.2

学校の教育活動1～8の肯定的評価の平均は97.7%でした。平成28年度1回目の値の96.6%を上回るものでした。今回のアンケート結果を踏まえ、本校の目指す児童像「目を見てニッコリ、笑顔で挨拶できる子」「夢や自信をもって、粘り強く努力できる子」「明るい返事で、仲良く助け合える子」「感謝の気持ちで、ふるさとを愛せる子」にさらに近づけるよう一層充実した取組を進めてまいります。

肯定的評価の割合が相対的に高い項目は、「① 豊かな心の育成に取り組んでいる。」「②わかりやすい授業を行っている。」「⑦安全で学びやすい環境を整えている。」でした。

一方、相対的に低い項目は、「⑧教育活動等の情報が、家庭に伝わっている。」「④子ども達一人一人を大切にし、よく理解している。」でした。各学年の取組等をホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。また、子ども一人一人の特性をしっかりと把握し、どの子にも居場所がありどの子も活躍できるクラス作りを進めてまいります。

家庭での様子では、「⑫基本的な生活習慣」「⑬家庭での学習習慣」「⑭勉強や運動など、粘り強く努力」の項目の割合が増えていました。特に粘り強さに関する項目で、大きな成果が見られました。

